

大和市下水道事業 令和5年度上半期の業務状況

大和市下水道事業の設置等に関する条例第8条に基づく、令和5年度上半期(4月1日から9月30日)の事業の概要及び経理の状況は、次のとおりです。

1 事業の概要

(1) 業務の状況

	当初予定量	上半期 実績		
		本年度 A	前年度 B	増減 A-B
処理区域面積 (ha)	1,957	1,958	1,957	1
処理水量 (立米)	26,306,616	12,661,978	13,048,364	△ 386,386
一日平均処理水量 (立米)	71,876	69,191	71,303	△ 2,112

(2) 主な建設改良費の契約状況

単位:千円(税込)

	予算現額	上半期 契約済額		
		本年度 A	前年度 B	増減 A-B
管路整備費 (うち繰越分)	272,634 (84,500)	174,607 (69,718)	153,665 (116,590)	20,942 (△46,872)
処理場整備費 (うち繰越分)	1,847,170 (845,878)	1,745,184 (845,878)	1,287,755 (149,180)	457,429 (696,698)

2 経理の状況

(1) 収益的収支(令和5年9月30日現在)

単位:千円(税込)、%

項目		予算現額	上半期 実績			
			本年度 A	執行率	前年度 B	増減 A-B
収入	営業収益	4,102,527	1,889,612	46.1	2,256,714	△ 367,102
	下水道使用料	3,431,000	1,687,962	49.2	1,704,785	△ 16,823
	他会計負担金	669,807	200,000	29.9	551,817	△ 351,817
	その他	1,720	1,650	95.9	112	1,538
	営業外収益	3,134,512	28,443	0.9	74,284	△ 45,841
	他会計負担金	364,469	0	0.0	64,901	△ 64,901
	国庫補助金	18,980	27,050	142.5	8,000	19,050
	長期前受金戻入	2,750,399	0	0.0	0	0
	その他	664	1,393	209.8	1,383	10
	特別利益	0	0	—	0	0
	計	7,237,039	1,918,055	26.5	2,330,998	△ 412,943
支出	営業費用	6,440,607	855,151	13.3	877,297	△ 22,146
	管路管理費	98,941	21,696	21.9	19,769	1,927
	処理場管理費	2,192,801	669,830	30.5	687,691	△ 17,861
	普及指導費	13,499	13	0.1	79	△ 66
	賦課管理費	152,483	73,920	48.5	77,011	△ 3,091
	総務費	346,192	89,692	25.9	92,747	△ 3,055
	減価償却費	3,590,691	0	0.0	0	0
	資産減耗費	46,000	0	0.0	0	0
	営業外費用	462,444	151,446	32.7	170,009	△ 18,563
	支払利息	312,424	151,446	48.5	170,009	△ 18,563
	消費税等	150,000	0	0.0	0	0
	雑支出	20	0	0.0	0	0
	特別損失	500	123	24.6	67	56
	予備費	5,000	0	0.0	0	0
	計	6,908,551	1,006,720	14.6	1,047,373	△ 40,653

(2) 資本的収支(令和5年9月30日現在)

単位:千円(税込)、%

項目	予算現額	上半期 実績				
		本年度 A	執行率	前年度 B	増減 A-B	
収入	企業債	1,695,000	0	0.0	0	0
	他会計負担金	697,225	0	0.0	183,282	△ 183,282
	国庫補助金	444,908	512,468	115.2	555,419	△ 42,951
	下水道受益者負担金	2,100	3,367	160.3	1,777	1,590
	雑収入	710	277	39.0	191	86
	計	2,839,943	516,112	18.2	740,669	△ 224,557
支出	建設改良費	2,236,786	79,677	3.6	151,536	△ 71,859
	管路整備費	272,634	35,101	12.9	51,774	△ 16,673
	処理場整備費	1,847,170	0	0.0	59,675	△ 59,675
	建設総務費	116,982	44,576	38.1	40,087	4,489
	固定資産購入費	1,685	325	19.3	472	△ 147
	企業債償還金	1,915,092	906,984	47.4	984,057	△ 77,073
	予備費	5,000	0	0.0	0	0
	計	4,158,563	986,986	23.7	1,136,065	△ 149,079

3 補正予算

上半期に補正予算はありませんでした。

4 企業債及び一時借入金の状況

単位:千円

	期首残高	上半期借入額	上半期償還額	上半期末残高
企業債	26,032,955	0	906,983	25,125,972
一時借入金	0	0	0	0

5 損益計算書(令和5年4月1日から9月30日まで)

単位:千円(税抜)

		上半期 実績		
		本年度 A	前年度 B	増減 A-B
営業収益	A	1,736,017	2,101,734	△ 365,717
営業費用	B	791,928	812,503	△ 20,575
営業利益	C=A-B	944,089	1,289,231	△ 345,142
営業外収益	D	28,442	74,260	△ 45,818
営業外費用	E	151,446	170,009	△ 18,563
経常利益	F=C+D-E	821,085	1,193,482	△ 372,397
特別利益	G	0	0	0
特別損失	H	117	67	50
上半期純利益	I=F+G-H	820,968	1,193,415	△ 372,447

6 貸借対照表(令和5年9月30日)

単位:千円(税抜)

固定資産	88,664,321	負債	64,983,195
有形固定資産	88,631,462	固定負債	24,117,864
無形固定資産	31,413	流動負債	1,411,998
投資その他資産	1,446	繰延収益	39,453,333
流動資産	1,822,014	資本	25,503,140
現金・預金	409,303	資本金	16,146,452
未収金	1,130,568	資本剰余金	8,032,959
前払金・その他	282,143	利益剰余金	1,323,729
資産 計	90,486,335	負債・資本 計	90,486,335

令和4年度 決算の状況

- 決算報告書
- 事業報告

令和4年度大和市下水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出 額に係る財源充 当額	合 計			
第 1 款 下水道事業収益	円 7,032,420,000	円 88,480,000	円 0	円 7,120,900,000	円 7,173,510,421	円 52,610,421	(うち、仮受消費税等 310,264,139円)
第 1 項 営業収益	4,053,345,000	0	0	4,053,345,000	4,064,978,780	11,633,780	(うち、仮受消費税等 310,236,790円)
第 2 項 営業外収益	2,979,075,000	88,480,000	0	3,067,555,000	3,106,053,425	38,498,425	(うち、仮受消費税等 27,349円)
第 3 項 特別利益	0	0	0	0	2,478,216	2,478,216	

税抜き決算額(6,863,432,775円) = 税込み決算額(7,173,510,421円) - 仮受消費税等(310,264,139円) + 消費税等雑収益(186,493円)

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額	不 用 額	備 考	
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営 企業法第 24条第3 項の規定 による支 出額	小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額					合 計
第 1 款 下水道事業費用	円 6,660,526,000	円 148,357,000	円 0	円 0	円 0	円 6,808,883,000	円 4,576,000	円 6,813,459,000	円 6,626,194,117	円 0	円 187,264,883	(うち、仮払消費税等 189,947,015円)
第 1 項 営業費用	6,155,971,000	148,357,000	0	0	0	6,304,328,000	4,576,000	6,308,904,000	6,174,310,749	0	134,593,251	(うち、仮払消費税等 189,920,507円)
第 2 項 営業外費用	499,055,000	0	0	0	0	499,055,000	0	499,055,000	447,075,381	0	51,979,619	
第 3 項 特別損失	500,000	0	0	0	0	500,000	0	500,000	4,807,987	0	△ 4,307,987	(うち、仮払消費税等 26,508円)
第 4 項 予備費	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	0	5,000,000	0	0	5,000,000	

税抜き決算額(6,360,671,024円) = 税込み決算額(6,626,194,117円) - 仮払消費税等(189,947,015円) - 消費税等(109,447,400円) + 消費税等雑支出(33,871,322円)

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額に係る財源 充当額	継続費通 次繰越額 に係る財 源充当額	合 計			
第 1 款 資本的収入	円 2,722,855,000	円 611,068,000	円 3,333,923,000	円 325,790,000	円 0	円 3,659,713,000	円 2,043,029,040	円 △ 1,616,683,960	
第 1 項 企業債	1,290,100,000	297,200,000	1,587,300,000	227,800,000	0	1,815,100,000	857,600,000	△ 957,500,000	
第 2 項 他会計負担金	706,754,000	0	706,754,000	0	0	706,754,000	653,099,000	△ 53,655,000	
第 3 項 補助金	721,853,000	313,868,000	1,035,721,000	97,990,000	0	1,133,711,000	528,587,000	△ 605,124,000	
第 4 項 下水道事業受 益者負担金	3,360,000	0	3,360,000	0	0	3,360,000	2,989,390	△ 370,610	
第 5 項 雑収入	788,000	0	788,000	0	0	788,000	753,650	△ 34,350	

支 出

区 分	予 算 額								決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備 費支 出額	流用 増減 額	小 計	地方公営企業 法第26条 の規定によ る繰越額	継続費 通 次 繰越額	合 計		地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続費通 次繰越額	合 計		
第 1 款 資本的支出	円 4,048,100,000	円 604,846,000	円 0	円 0	円 4,652,946,000	円 325,880,000	円 0	円 4,978,826,000	円 3,422,479,118	円 930,378,000	円 0	円 930,378,000	円 625,968,882	(うち、仮払消費税等 116,084,891円)
第 1 項 建設改良費	1,978,672,000	604,846,000	0	0	2,583,518,000	325,880,000	0	2,909,398,000	1,359,473,107	930,378,000	0	930,378,000	619,546,893	(うち、仮払消費税等 115,755,991円)
第 2 項 固定資産購入 費	5,039,000	0	0	0	5,039,000	0	0	5,039,000	3,617,900	0	0	0	1,421,100	(うち、仮払消費税等 328,900円)
第 3 項 企業債償還金	2,059,389,000	0	0	0	2,059,389,000	0	0	2,059,389,000	2,059,388,111	0	0	0	889	
第 4 項 予備費	5,000,000	0	0	0	5,000,000	0	0	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,379,450,078円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 44,554,553円、減債積立金 201,853,296円、過年度分損益勘定留保資金 787,336,719円、当年度分損益勘定留保資金 345,705,510円で補てんした。

令和4年度大和市下水道事業損益計算書

(単位：円)

(令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで)

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	3,096,660,709		
	(2) 他会計負担金	651,817,000		
	(3) その他営業収益	6,264,281	3,754,741,990	
2	営業費用			
	(1) 管路管理費	69,361,776		
	(2) 処理場管理費	1,774,466,931		
	(3) 普及指導費	6,909,580		
	(4) 賦課管理費	156,851,974		
	(5) 総務費	261,694,956		
	(6) 減価償却費	3,632,406,044		
	(7) 資産減耗費	82,698,981	5,984,390,242	
	営業損失			2,229,648,252
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	9,915		
	(2) 他会計負担金	288,709,000		
	(3) 補助金	5,132,000		
	(4) 長期前受金戻入	2,809,785,096		
	(5) 雑収益	2,576,558	3,106,212,569	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	337,568,016		
	(2) 雑支出	33,931,287	371,499,303	2,734,713,266
	経常利益			505,065,014
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	2,478,216	2,478,216	
6	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	4,781,479	4,781,479	△ 2,303,263
	当年度純利益			502,761,751
	その他未処分利益剰余金変動額			201,853,296
	当年度未処分利益剰余金			704,615,047

令和4年度大和市下水道事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

	資本金	剰余金							資本合計
		資本剰余金				利益剰余金			
		受贈財産評価額	他会計負担金	補助金	資本剰余金合計	減債積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高	15,427,325,149	3,711,029,028	2,362,704,484	1,942,183,000	8,015,916,512	0	719,126,428	719,126,428	24,162,368,089
前年度処分額	517,273,132	0	0	0	0	201,853,296	△719,126,428	△517,273,132	0
議会の議決による処分額	517,273,132	0	0	0	0	201,853,296	△719,126,428	△517,273,132	0
処分後残高	15,944,598,281	3,711,029,028	2,362,704,484	1,942,183,000	8,015,916,512	201,853,296	(繰越利益剰余金) 0	201,853,296	24,162,368,089
当年度変動額	0	0	17,043,000	0	17,043,000	△201,853,296	704,615,047	502,761,751	519,804,751
一般会計負担金の受入	0	0	17,043,000	0	17,043,000	0	0	0	17,043,000
減債積立金の使用	0	0	0	0	0	△201,853,296	201,853,296	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	502,761,751	502,761,751	502,761,751
当年度末残高	15,944,598,281	3,711,029,028	2,379,747,484	1,942,183,000	8,032,959,512	0	(当年度未処分利益剰余金) 704,615,047	704,615,047	24,682,172,840

令和4年度大和市下水道事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	15,944,598,281	8,032,959,512	704,615,047
議会の議決による処分額	201,853,296	0	△704,615,047
減債積立金の積立	0	0	△502,761,751
資本金への組入	201,853,296	0	△201,853,296
処分後残高	16,146,451,577	8,032,959,512	(繰越利益剰余金) 0

令和4年度大和市下水道事業貸借対照表
(令和5年3月31日)

資 産 の 部		(単位:円)
1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 土地	11,175,814,330	
ロ 建物	14,564,328,669	
減価償却累計額	<u>△ 1,680,558,082</u>	12,883,770,587
ハ 構築物	61,670,638,899	
減価償却累計額	<u>△ 7,270,774,227</u>	54,399,864,672
ニ 機械及び装置	10,314,182,580	
減価償却累計額	<u>△ 1,696,111,039</u>	8,618,071,541
ホ 車両及び運搬具	1,737,150	
減価償却累計額	<u>△ 1,078,028</u>	659,122
ヘ 工具、器具及び備品	28,345,911	
減価償却累計額	<u>△ 12,440,624</u>	15,905,287
ト 建設仮勘定	1,468,553,564	
有形固定資産合計		88,562,639,103
(2) 無形固定資産		
イ ソフトウェア	31,413,200	
無形固定資産合計		31,413,200
(3) 投資その他資産		
イ その他投資	1,445,800	
投資その他資産合計		1,445,800
固定資産合計		88,595,498,103
2 流動資産		
(1) 現金・預金		1,832,476,616
(2) 未収金	648,735,777	
未収金貸倒引当金	<u>△ 3,944,000</u>	644,791,777
流動資産合計		2,477,268,393
資産合計		<u>91,072,766,496</u>

負 債 の 部		(単位:円)
3 固定負債		
(1) 企業債		
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,181,780,054	
ロ 資本費平準化債	4,926,758,902	
ハ その他の企業債	<u>9,325,000</u>	
企業債合計		24,117,863,956
固定負債合計		24,117,863,956
4 流動負債		
(1) 企業債		
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,579,215,028	
ロ 資本費平準化債	311,301,427	
ハ その他の企業債	<u>24,575,000</u>	
企業債合計		1,915,091,455
(2) 未払金		1,393,127,465
(3) 引当金		
イ 賞与引当金	<u>26,790,001</u>	
引当金合計		26,790,001
(4) その他流動負債		
イ 預り金	<u>500,000</u>	
その他流動負債合計		500,000
流動負債合計		3,335,508,921
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	47,120,469,885	
収益化累計額	<u>△ 8,183,249,106</u>	38,937,220,779
繰延収益合計		38,937,220,779
負債合計		<u>66,390,593,656</u>
6 資本金		15,944,598,281
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ 受贈財産評価額	3,711,029,028	
ロ 他会計負担金	2,379,747,484	
ハ 補助金	<u>1,942,183,000</u>	
資本剰余金合計		8,032,959,512
(2) 利益剰余金		
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>704,615,047</u>	
利益剰余金合計		704,615,047
剰余金合計		8,737,574,559
資本合計		<u>24,682,172,840</u>
負債資本合計		<u>91,072,766,496</u>

注記

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
 - 建物 50年
 - 構築物 50年
 - 機械及び装置 6～20年
 - 車両及び運搬具 4年
 - 工具、器具及び備品 5～15年

(2) 無形固定資産

- ・減価償却方法 定額法による。
- ・耐用年数
 - ソフトウェア 5年

2 引当金の計上方法

(1) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(2) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、9,896,075,764円である。

2 建設仮勘定の整理方法

建設改良工事でその工期が1事業年度を越えるものは、建設仮勘定をもって整理する。

III. セグメント情報に関する事項

1 セグメント情報の概要

大和市公共下水道事業は、公共下水道事業のみの単一セグメントのため、記載を省略している。

IV. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

地方公営企業法施行規則第55条に規定するリース会計に係る特例を適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

事業報告

1 概況

(1) 総括事項

下水道事業では、汚水の排除による公衆衛生の向上、雨水の排除による浸水の防除及び公共用水域の水質保全のため、下水道施設の維持管理及び建設改良を行いました。

維持管理においては、北部・中部の浄化センターの運転管理を適切に行うとともに、管路の清掃や保守点検を行い、点検・調査の結果を踏まえた予防保全型の維持補修に取り組みました。

建設改良においては、大規模な補修等が必要な設備について、ストックマネジメント計画に基づき、計画的・効果的な老朽化対策（改築更新）を行うとともに、耐震化及び大雨による浸水被害の軽減にも取り組みました。

令和4年度末の汚水人口普及率、水洗化率及び雨水整備率は、表のとおりとなりました。

	算出方法	令和4年度	令和3年度
汚水人口普及率	汚水処理区域内人口／行政区内人口×100	95.5%	95.5%
水洗化率	水洗化人口／汚水処理区域内人口×100	99.8%	99.7%
雨水整備率	雨水整備面積／事業計画区域面積×100	70.1%	70.1%

(維持管理の主な取り組み状況)

管路は、浚渫、補修のほか、25か所のポンプの機器点検を行い、適切な維持管理を行いました。

また、管路施設の計画的・効果的な維持管理及び老朽化対策（改築更新）のための、ストックマネジメント計画に基づく調査を行いました。

浄化センターは、維持補修計画に基づき 汚泥かき寄せ機の補修、北部の汚泥焼却炉設備の補修などを行い、設備の機能維持に取り組みました。

(建設改良の主な取り組み状況)

管路は、雨水管について、相模大塚南排水区ほか3排水区において、管渠の延長合計 390.0mの新設工事を行いました。

汚水管については、境川中流地区ほか1地区において、管渠の延長合計 72.8mの新設工事を行いました。

老朽化による更新を管渠の延長合計 129.0m、マンホールの蓋 70基実施しました。

浄化センターは、北部の汚泥処理設備工事（更新）及び中部分場の自家発電設備工事（更新）などの施設の改築・更新及び耐震化の工事を行いました。

(経営の状況)

収益的収支は、事業収益 6,863,432,775円（税抜き）、事業費用 6,360,671,024円（税抜き）で、収支差引は 502,761,751円の純利益となりました。

資本的収支は、収入 2,043,029,040円（税込み）、支出 3,422,479,118円（税込み）で、収入が

支出に対して不足する額 1,379,450,078円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 44,554,553円、減債積立金 201,853,296円、過年度分損益勘定留保資金 787,336,719円及び当年度分損益勘定留保資金 345,705,510円で補てんしました。

令和4年度の下水道使用料、一般会計負担金は、表のとおりとなりました。

(単位：円)

	令和4年度	令和3年度	増減	前年比
下水道使用料（税抜き）	3,096,660,709	3,113,293,201	△ 16,632,492	99.5%
一般会計負担金	1,593,625,000	1,494,357,000	99,268,000	106.6%

(2) 経営指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、下水道使用料が減少したものの、一般会計負担金の増により経常収益は増加し、経常費用も電気・都市ガス料金の増などにより増加したことから、前年度比 0.09ポイント減の 107.95%となりましたが、健全経営の水準とされる 100%は上回っています。また、下水道使用料水準の妥当性を示す経費回収率は、下水道使用料が減少したものの、汚水処理費も減少したため、前年度比 0.11ポイント増の 87.46%です。妥当性の水準とされる 100%を下回っていることから、経費回収率を向上させる取り組みが必要な状況です。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は 12.31%と低い率ですが、公営企業会計への移行前の減価償却累計額を含めると 55.83%に達します。また、法定耐用年数を経過した管渠の割合を示す管渠老朽化率も 6.81%と低い率ですが、今後、法定耐用年数を経過した管渠が急激に増えていきます。このように、老朽化した施設の更新の必要性が高まっていく見通しであるため、引き続き優先度が高い施設から計画的に更新していきます。

経営指標の推移

経営指標	算出方法	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	—	—	109.57%	108.04%	107.95%
経費回収率	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費(公費負担分を除く)}} \times 100$	—	—	86.95%	87.35%	87.46%
有形固定資産 減価償却率	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	—	—	4.12%	8.30%	12.31%
管渠老朽化率	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$	—	—	3.91%	5.01%	6.81%

※ 令和2年度の公営企業会計への移行で経営指標が変更したため、令和元年度以前は「—」とした。

2 業務

(1) 業務量

区分	令和4年度	令和3年度	増減	前年比
汚水処理区域面積 (ha)	1,957.68	1,956.97	0.71	100.0%
雨水整備面積 (ha)	1,411.87	1,410.87	1.00	100.1%
行政区域内人口 (人)	244,337	242,919	1,418	100.6%
汚水処理区域内人口 (人)	233,398	232,018	1,380	100.6%
水洗化人口 (人)	232,820	231,403	1,417	100.6%
年間総処理水量 (m ³)	25,629,213	26,512,477	△ 883,264	96.7%
年間有収水量 (m ³)	24,351,064	24,559,665	△ 208,601	99.2%
下水管布設延長 (km)	719.71	718.58	1.13	100.2%
下水管更新延長 (m)	248.20	119.20	129.00	208.2%

※ 面積・人口は3月31日現在の数値

(2) 事業収入に関する事項

(単位：円)

科目\区分	令和4年度	構成比	令和3年度	構成比	増減	前年比
営業収益	3,754,741,990	54.7%	3,787,893,393	53.6%	△ 33,151,403	99.1%
下水道使用料	3,096,660,709	45.1%	3,113,293,201	44.1%	△ 16,632,492	99.5%
他会計負担金	651,817,000	9.5%	672,201,000	9.5%	△ 20,384,000	97.0%
その他営業収益	6,264,281	0.1%	2,399,192	0.0%	3,865,089	261.1%
営業外収益	3,106,212,569	45.3%	2,951,522,145	41.8%	154,690,424	105.2%
受取利息及び配当金	9,915	0.0%	9,502	0.0%	413	104.3%
他会計負担金	288,709,000	4.2%	149,883,000	2.1%	138,826,000	192.6%
補助金	5,132,000	0.1%	15,918,000	0.2%	△ 10,786,000	32.2%
長期前受金戻入	2,809,785,096	40.9%	2,782,386,270	39.4%	27,398,826	101.0%
雑収益	2,576,558	0.0%	3,325,373	0.0%	△ 748,815	77.5%
特別利益	2,478,216	0.0%	323,996,586	4.6%	△ 321,518,370	0.8%
過年度損益修正益	2,478,216	0.0%	323,996,586	4.6%	△ 321,518,370	0.8%
計	6,863,432,775	100.0%	7,063,412,124	100.0%	△ 199,979,349	97.2%

※ 構成比は個々に計算しているため、合計と一致しない場合がある。

(3) 事業費に関する事項

(単位：円)

科目\区分	令和4年度	構成比	令和3年度	構成比	増減	前年比
営業費用	5,984,390,242	94.1%	5,816,333,755	84.8%	168,056,487	102.9%
管路管理費	69,361,776	1.1%	84,261,211	1.2%	△ 14,899,435	82.3%
処理場管理費	1,774,466,931	27.9%	1,649,965,208	24.0%	124,501,723	107.5%
普及指導費	6,909,580	0.1%	6,106,776	0.1%	802,804	113.1%
賦課管理費	156,851,974	2.5%	153,734,057	2.2%	3,117,917	102.0%
総務費	261,694,956	4.1%	265,342,599	3.9%	△ 3,647,643	98.6%
減価償却費	3,632,406,044	57.1%	3,635,860,319	53.0%	△ 3,454,275	99.9%
資産減耗費	82,698,981	1.3%	21,063,585	0.3%	61,635,396	392.6%
営業外費用	371,499,303	5.8%	421,459,385	6.1%	△ 49,960,082	88.1%
支払利息及び企業債 取扱諸費	337,568,016	5.3%	389,639,759	5.7%	△ 52,071,743	86.6%
雑支出	33,931,287	0.5%	31,819,626	0.5%	2,111,661	106.6%
特別損失	4,781,479	0.1%	623,765,688	9.1%	△ 618,984,209	0.8%
過年度損益修正損	4,781,479	0.1%	623,765,688	9.1%	△ 618,984,209	0.8%
計	6,360,671,024	100.0%	6,861,558,828	100.0%	△ 500,887,804	92.7%

※ 構成比は個々に計算しているため、合計と一致しない場合がある。

3 企業債

(単位：円)

借入先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
財政融資資金	7,645,185,851	515,000,000	1,022,094,473	7,138,091,378
地方公共団体金融機構	16,837,977,710	342,600,000	748,450,380	16,432,127,330
神奈川県	456,030,703	0	80,180,808	375,849,895
銀行等	2,295,549,258	0	208,662,450	2,086,886,808
計	27,234,743,522	857,600,000	2,059,388,111	26,032,955,411

4 一時借入金

(単位：円)

借入先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
銀行等	0	0	0	0
他会計借入金	0	0	0	0
計	0	0	0	0

令和4年度大和市下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	502,761,751
減価償却費	3,632,406,044
固定資産の除却及び減損損失	82,698,981
過年度損益修正損のうち資産減耗費相当額	4,510,374
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 10,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	899,390
長期前受金戻入額	△ 2,809,785,096
過年度損益修正益のうち長期前受金戻入額相当額	△ 2,478,216
受取利息及び受取配当金	△ 9,915
支払利息及び企業債取扱い諸費	337,568,016
未収金の増減額 (△は増加)	25,753,506
未払金の増減額 (△は減少)	156,980,546
小計	1,931,295,381
受取利息及び受取配当金	9,915
支払利息及び企業債取扱い諸費	△ 337,568,016
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,593,737,280

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 2,168,070,530
国庫補助金等による収入	532,330,040
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	653,099,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 982,641,490

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	857,600,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,015,563,111
その他の企業債の償還による支出	△ 43,825,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,201,788,111

資金増加額 (又は減少額)	△ 590,692,321
資金期首残高	2,423,168,937
資金期末残高	1,832,476,616